

平成30年度

事務事業評価表 A (平成29年度の実績評価)

記入年月日
平成 30 年 4 月 20 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '大好きいばらき県民会議参画事業' and '市民協働のまちづくり'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes text about the '大好きいばらき県民会議' and network activities.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ④活動指標, ②対象, ⑤対象指標, ③意図, ⑥成果指標. Includes data for 'ネットワーク会員数' and '各種事業の参加者'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table with columns for 28年度, 29年度, 30年度, 31年度, 32年度, 期間限定総投入量. Includes rows for '国庫支出金', '事業費計(A)', '人件費'.

事業費の内訳

Table with columns for 29年度事業費実績 (千円) and 30年度事業費予算 (千円). Includes rows for '19 負担金補助及び交付金' and '合計'.

(4) 当該年度の実施内容

Table with columns for 30年度の事業内容, 31年度の事業内容, 32年度の事業内容. Includes a list of activities and a right-pointing arrow.

事務事業名	大好きいばらき県民会議参画事業	事務事業No.	60103000269	所属課	生活環境課
-------	-----------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

平成8年に「大好きいばらき県民会議」が発足。茨城県の呼びかけにより旧3町村時代から参画。合併後、平成18年度に桜川市ネットワーク協議会を設立し、茨城県の提唱する県民運動を展開中。

(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?

活動がマンネリ化している。
活動するネットワークが高齢化し、脱会する人が多くなってきた。

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	県民として郷土愛を育むことは重要であり結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	茨城県が主催する事業であり、各市町村には参画を求められているため妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	郷土愛を持つ者が集まり、自主的に活動を行っている。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	茨城県から依頼される事務、桜川市ネットワーク協議会のサポートに影響有り。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	茨城県が県民性向上のため進めているものであり、市町村はその支援的立場に位置づけられている。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	市の負担は大好きいばらき県民会議の負担金のみであり、削減は困難である。 人件費のほとんどは茨城県から依頼される事業への対応である。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	市民全体が対象であるため公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	市がヤマザクラの保護育成を重要視していることもあり、平成29年度はヤマザクラ講座を4回実施した。また、ネットワーク活動推進大会県西ブロック会の運営担当市でもあったため、2月14日にヤマザクラ講座、謡曲桜川の披露、真壁のひなまつりの案内を行い、約120人の来場者を集めることができ、市のPRを行うことができた。																					
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																					
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <tr><th colspan="3">コスト</th></tr> <tr><th></th><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr> <tr><th rowspan="3">成果</th><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>低下</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
コスト																							
	削減	維持	増加																				
成果	向上																						
	維持																						
	低下																						
県全体として活動がマンネリ化しており、今後の方向性を示す必要がある。現在、茨城県において県民運動の活動について見直しを行っている。2019年に開催される茨城国体までは活動を継続。		(6) 事務事業優先度評価結果																					
		成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>